

日向東臼杵南部
広域連合だより

構成団体 日向市 門川町 美郷町 諸塚村 椎葉村

【第22号】
 平成23年10月発行
 日向東臼杵南部広域連合
 〒883-0034
 日向市大字富高2192
 TEL(0982)53-3401
 FAX(0982)52-7889

今後の広域連合の運営方針を協議

—正副広域連合長会議を開催—

清掃センターや東郷靈苑などを運営する広域連合では、施設の機能を安定的に維持し、安全安心な施設として圏域住民が衛生的で快適な生活が送れるよう、昨年度策定された第3次広域計画（平成23～27年度）に基づき、今後の運営方針について協議しています。



去る10月6日に平成23年度第2回正副広域連合長会議を開催し、基金の創設や負担割合の変更の協議のほか、昨年度に着工した清掃センター基幹的設備改良事業の進捗状況や今後の広域連合の資金計画などについて、事務局より報告されました。

会議では、広域計画に掲げるごみ処理体制の統一化の推進、基金の創設、分担金の負担割合の変更に伴う規約の見直し等、新しい時代に即した広域連合行政を推進するための目指すべき方向性について、承認されました。

このうち、基金の創設については、広域連合が行う事務事業を効率的・計画的に運営し、各構成団体からの分担金の平準化を図るため基金条例を制定するもので、緊急的な工事への対応や将来必要となる新たな施設更新等に係る事業費の財源となるものです。

基金の創設は、広域連合の11月議会へ、負担割合の変更に伴う規約の見直しについては、構成市町村の12月議会へ提案される予定です。

わたしたちの出したごみはどうなるの？

～ 清掃センター見学 隨時 受付中 ～

私達の生活から出るごみは、ごみステーションへ出したら終わりではありません。ごみ処理は、そこから始まり、収集運搬、分別、焼却、最終処分場への埋め立てなど様々な過程を経て処理されていくのです。清掃センターでは、ごみの減量や分別の重要性について理解していただくため、施設見学を実施しています。お気軽にお問い合わせ下さい。



清掃センター中央監視室



ごみ処理の説明の様子

- 見学内容 ごみの現状や処理工程の説明、施設見学
- 所要時間 1時間程度
- 申し込み 電話で、日時、団体名等をご連絡ください。
受付後、見学申請書を送付します。
(土・日・祝日及び年末年始の見学は実施しておりません) ☎53-3401

収支状況

| 区分 | 平成22年度 | 平成21年度 | 差引 |
|-------------|---------|---------|---------|
| 歳入総額 | 731,438 | 715,264 | 16,174 |
| 歳出総額 | 688,564 | 715,264 | △26,700 |
| 歳入歳出差引額 | 42,874 | 0 | 42,874 |
| 翌年度に繰越すべき財源 | 5,300 | 0 | 5,300 |
| 実質収支 | 37,574 | 0 | 37,574 |

— 平成22年度決算 広域連合決算(見込み) がまとまりました

平成22年度は、歳入総額7億3,143万8千円、歳出総額6億8,856万4千円、翌年度への繰越しは4,287万4千円でした。

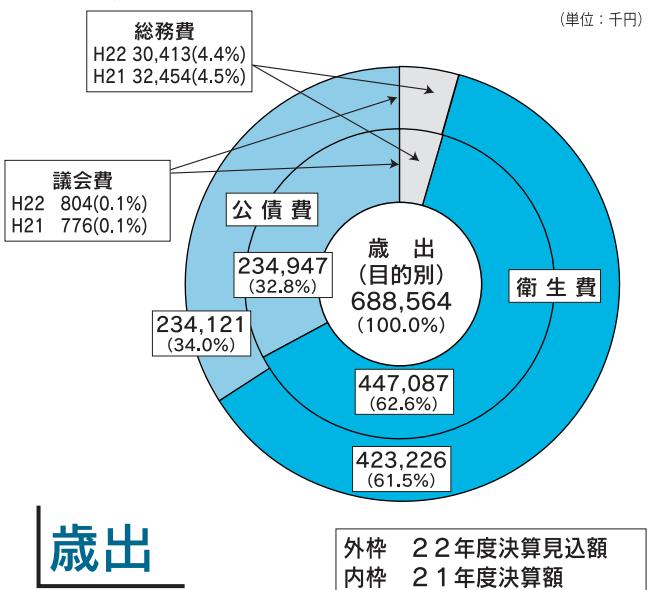
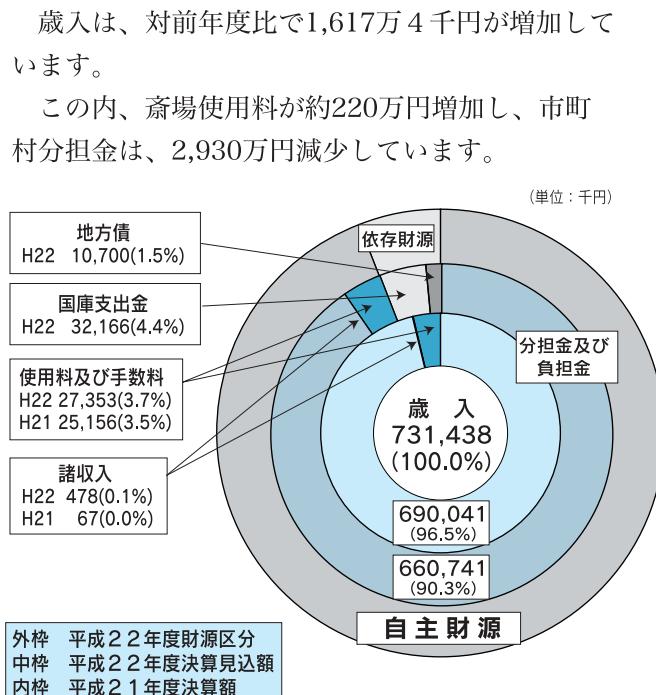
実質収支は、昨年度まで0円でしたが、平成22年度は、3,757万4千円でした。平成21年度までは、特定財源を差し引いた一般財源は、広域連合の構成市町村で負担することになっていることから、収支残金は、還付していましたが、今後の広域連合の事務事業を円滑に推進するため、平成22年度から翌年度へ繰越しすることになりました。

決算は、11月議会で審議されます。

歳入

平成22年度日向東臼杵南部広域連合決算見込

(平成21年度決算との比較)



歳出

歳出は、対前年度比2,670万円減少しています。これは、ごみの減量による光熱水費や焼却灰埋め立て経費などの減少によるものです。

■平成22年度の主な事業

各事務の決算額と主な事業は以下のとおりです。

◎総務一般事務費 8,312 (千円)

【広域計画策定】平成23年度から27年度までの5年間の広域連合の基本方針を示した広域計画を作成しました。

◎斎場施設事業費 43,678 (千円)

【バグフィルター・渦流火導孔補修工事】東郷靈苑の安定した機能を維持するため改修工事を行いました。

◎廃棄物処理施設基幹的設備改良事業 65,110 (千円)

【清掃センター長寿命化工事（第1期）】清掃センターの延命化と地球温暖化対策（CO₂削減）を推進するため、国の交付金制度を活用した基幹的設備改良工事を行っています。

【清掃センター1号2号ごみ灰クレーン改修工事】

◎ごみ処理施設運営管理費 273,224 (千円)

【清掃センター1号2号ガス冷却室ケーシング工事】



広域連合議会だより

正副議長を選出

7月27日に平成23年第2回議会（定期例会）が開催されました。

広域連合の議員は、構成5市町村の議会議員から選ばれた18人です。

今年4月の統一地方選挙後、初の議会となつた今回の議会では、議長、副議長選挙や各常任委員会委員の選任を行ひ、議長に黒木円治議員（日向市）、副議長に安田茂明議員（門川町）を選びました。



黒木円治議員



安田茂明副議員

当選された方々は
次のとおりです。（敬称略）

選挙管理委員会

| | | |
|-------|-------|--------|
| 委員 | 原田 和明 | 新名 恵美子 |
| 補充員 | 黒木 鈴木 | 治田 幹生 |
| 岩見 次夫 | 佐代子 | 富山 栄子 |

答弁

清掃センター延命化対策を検討する過程において、統一した数値目標として平成21年度から平成30年度までの10年間で圏域内から排出されるごみ総排出量の20パーセントの減量化を図ることとし、構成団体がこの目標値を達成できるよう地域性や財政フレーム等を考慮しながら効果的なごみ減量化に取り組んでいる。

（広域計画の基本方針について）
広域連合が目指すべき姿・形態等について、広域連合の役割、構成団体の役割等含めて伺う。

質問

（広域計画の基本方針について）

日向市選出の柏田公和議員から
次の一般質問がありましたので、
その一部を掲載します。

柏田公和議員（日向市）

質問

（ごみ処理施設の設置、管理及び運営全般について）

また、任期満了に伴い選挙管理委員会委員及び補充員の選挙を行いました。

広域連合には、直接請求制度が設けられており、そのため選挙管理委員会を設置することが義務付けられています。

選挙管理委員の選挙は議会で選挙することとなつており4人の委員及び4人の補充員が選挙されました。

広域連合議会議員名簿

（平成23年7月27日現在）

議長 黒木円治（日向市）
副議長 安田茂明（門川町）
議員 木田吉信（日向市）
柏田公和（日向市）
溝口孝（日向市）
鈴木富士男（日向市）
海野誓生（日向市）
野葉通明（日向市）
太田斐善重郎（日向市）
安藤福松（門川町）
神崎千香子（門川町）
甲斐穰（美郷町）
甲斐栄（美郷町）
日高壽次郎（美郷町）
喜一郎（諸塙村）
田川紀代子（諸塙村）
口吉弘（椎葉村）
河須清（椎葉村）



平成23年第2回議会
(平成23年7月27日)

（選出市町別、敬称略）



困っています!! 清掃センターで処理できないごみが混入されています

— しっかり分別し、限りある資源を大切に —

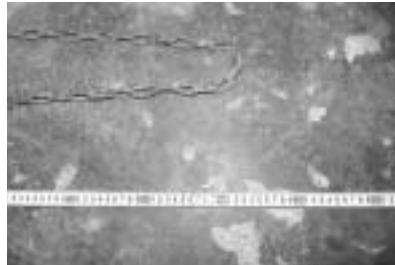
清掃センターには、燃やせるごみだけが持ち込まれるはずですが、残念なことに写真のような燃えないごみ（金属類等）が混じっていることもあります。

これらは、ごみを処理する作業員に危険ですし、場合によっては収集運搬車やごみ処理施設での大事故につながるなど大きな損害をあたえかねません。

ごみは、しっかりと分別し、不適正なものは混ぜないように注意しましょう。



灰ピットに残った金属類等の一部



金属性チェーン



空き缶やスプレー缶等

写真は、ごみを燃やした後に残る灰ピットの中から見つけられた金属類の一部です。大きな金属や空き缶やスプレー缶、針金、おもちゃや本などに付いているバネなど様々な不適合物が混入されており、大変、危険です。



正しいごみの分別は、ごみを出す私たち一人ひとりのマナーです。
「ごみ」だからとむやみにごみ袋に入れるのではなく、市町村で決められたルールで正しく出しましょう。

【ごみに関するお問い合わせ】
 ◎清掃センター ☎53-3401
 ◎ひゅうがリサイクルセンター ☎55-0055

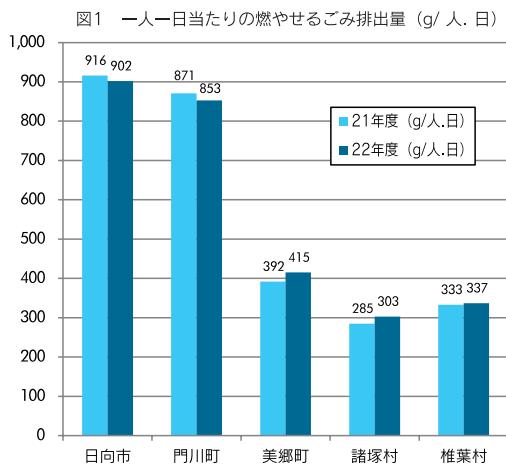
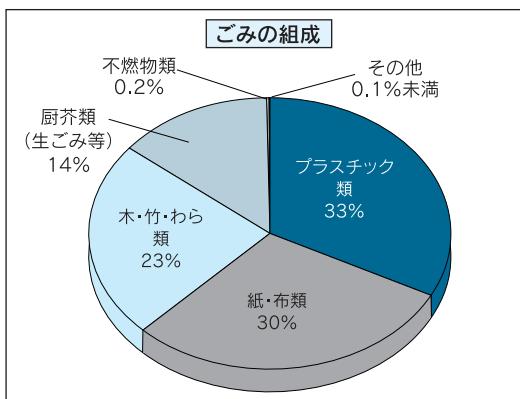


図2 ごみの組成分析結果（平成22年度平均）



平成22年度に清掃センターで焼却処理された燃やせるごみの量は2万8千tでした（表1）。ごみの減量化や資源化により、前年度に比べ、約500t減少しています。

しかし、1人1日当たりに換算すると約800gのごみが出されていることになります。（図1）

今後も、ごみの分別、資源化を進め、燃やせるごみの量を減らしていくことが重要です。

また、清掃センターでは、定期的に、ごみ質試験を実施しています。（図2）一番多いのがプラスチック類で33%、紙・布類が30%、木・竹・わら類が23%、そして生ごみ等が14%の順となっています。資源化への取り組みにより紙・布類の割合は減ってきています。今後は、水分を多く含む生ごみや草類を資源化することが施設の延命化や環境保全へつながります。

広域連合では、各市町村と協力しながら、いっそこのごみ減量化に取り組みます。

表1 清掃センターの年間焼却量

| 年度 | 21年度 | | 22年度 | | 21年度1人1日当たり排出量 (g/人・日) | 22年度1人1日当たり排出量 (g/人・日) |
|-----|----------|--------|----------|--------|------------------------|------------------------|
| | 焼却量 (トン) | 人口 (人) | 焼却量 (トン) | 人口 (人) | | |
| 日向市 | 21,031 | 62,874 | 20,669 | 62,804 | 916 | 902 |
| 門川町 | 6,003 | 18,879 | 5,863 | 18,838 | 871 | 853 |
| 美郷町 | 903 | 6,310 | 935 | 6,168 | 392 | 415 |
| 諸塙村 | 192 | 1,841 | 198 | 1,791 | 285 | 303 |
| 椎葉村 | 381 | 3,132 | 374 | 3,040 | 333 | 337 |
| 合計 | 28,510 | 93,036 | 28,039 | 92,641 | 840 | 829 |

(人口：各年度10月1日宮崎県現住人口)

平成22年度清掃センターのごみ焼却量

特集 ごみ処理の現況と課題について学ぼう！ その1

日向入郷圏域のごみ処理の現況と課題について、これからシリーズでお伝えします。
今回は、ごみ分別の統一化について、考えてみましょう。



(可燃ごみ搬出の様子)

日向・入郷圏域内市町村の家庭ごみの排出段階での分別状況の違いをご存知ですか？

家庭ごみの分別方法は、下の表に示すように市町村ごとに異なっています。

このため、清掃センター・リサイクルセンターなどのごみ焼却施設で粗大ごみ処理施設において、ごみ処理作業を安全に、かつ円滑に行い、ごみ処理業務の効率化を図るためにも、地域の実情に配慮しながら、ごみの分別方法の統一化を推進していく必要があります。

◎ごみ分別が圏域内で統一化された場合、こんなメリットがあります！

【清掃センター】

- ① 処理するごみの組成が均一化され、ごみ焼却炉への負荷を大きく軽減できることから焼却施設の長期的な延命化とダイオキシン類の低減や温室効果ガスの排出削減等、環境負荷の低減が図られます。
- ② 日向・入郷市町村圏内のごみ出しルールを統一化することにより、圏域内住民の転出・転入時の混乱が解消されます。
- ③ 家庭から排出されるごみの減量化・資源化が推進され、ごみ処理の経費の削減が可能となります。

【ひゅうがリサイクルセンター】

- ① センターへ搬入されるごみ（資源物等）の品種が統一されるため、ヤード（保管場所）での保管管理が容易になります。
- ② 広域ごみ処理に関する事務手続きが簡素化されます。
- ③ RPF（固体燃料）の品質の安定化と製造工程の効率化により、RPF製造に係る経費の削減が図られます。

■家庭ごみ搬出段階での分別状況

(平成23年度版宮崎県ごみ減量化テキストより抜粋)

| 市町村名 | 日向市 | 門川町 | 美郷町 | 諸塙村 | 椎葉村 |
|--------|---------|--------------------------------|------------------|------------------|-------------|
| 項目 | | | | | |
| 分別数 | 15 | 13 | 14 | 13 | 12 |
| 分別する品目 | 可燃ごみ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 不燃ごみ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 粗大ごみ | ○ | 直接搬入 | ○ | ○ |
| | 乾電池 ※1 | ○ | 不燃ごみ | 直接搬入 | 不燃ごみ |
| | 生ごみ | 可燃ごみ | 可燃ごみ | 可燃ごみ | 可燃ごみ |
| | ガラスびん | 無色 茶色 その他 | ○ ○ ○ | ○ ○ ○ | ○ ○ ○ |
| | 缶空き | アルミ スチール | ○ ○ | ○ ○ | ○ ○ |
| | 金属類 | 不燃ごみ | 不燃ごみ | 不燃ごみ | 不燃ごみ |
| | 古紙類 | ダンボール 新聞 チラシ類 本 雑誌 | ○ ○ ○ ○ | ○ ○ ○ ○ | ○ ○ ○ |
| | 紙製容器・包装 | 可燃ごみ | 可燃ごみ | 可燃ごみ | 可燃ごみ |
| | 紙パック | ○ | ○ | ○ | 可燃ごみ |
| | ペットボトル | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | プラ類 | プラ容器 白色トレイ | ○ 可燃ごみ | 可燃 ○ | 可燃 ○ |
| | 古布類 | ○ | ○ | ○ | ○ |

※1 乾電池は、資源ごみ・有害ごみとして対応しています。

— 次回から各市町村のごみ対策等を特集します。 —

みなさまのご意見を靈苑の運営に反映します

東郷靈苑に設置されているご意見箱には、多くの声が寄せられています。その中からこの度、待合室利用者を対象とした「中座いす」を購入いたしました。いただいたご意見・ご要望は、可能な限り靈苑の運営管理に反映させていきたいと考えておりますので、ぜひ「みなさまの声」をお寄せください。



要望のありました座イスを購入しました

ご意見箱に寄せられた ご意見・ご要望

(平成23年9月末現在)

(原文のまま記載しております)

職員の接遇について

- 案内が詳しくて、迷わなかつた。
- 退社前にあいさつに見えられ説明され感じが良かつた。
- 暗いイメージがふつしょくされた。

施設、環境について

- 静かで広々して安らげる。
- 木でできいて、きれいでした。
- 冷蔵庫がほしい。

- とても素晴らしい施設と思つた。
- ありがとうございました。
- 新屋（待合棟）に鏡がほしい。
- ハンガー掛けがない。
- クーラーの送風でローソクが消える。
- 遠方からの人用にシャワー等があれば最高。

運営全体について

- 使用料1日5千円とききました。
- 少し金額をあげても良いと思う。
- その分ミニ冷蔵庫、レンジ、清掃道具、お盆が必要かなあ。
- 環境はいいんだけど不足のものが少し多すぎます。
- 座イスが欲しい。
- 大人数の場合の飲み物がほしいです。

○スライド式台座を設置

東郷靈苑を利用される際のご負担を少しでも軽減するため、収骨の際、骨壺を置くスライド式の台座を設置いたしました。

今後も、様々な面で靈苑の利用者への利便性の向上を目指してまいります。



スライド式台座

○休苑日のお知らせ

住民の皆様や葬祭業者からの要望が多かった靈苑の休苑日を見直しました。来年から

一月一日（元旦）のみの休苑となります。

これまで休苑しておりました一月三日及び一月五日は利用可能となります。

編集後記

水澄み、虫の声も夜ごとに増す過ごし易いこの季節に、異動で広域連合に参りました。事務局の周囲は、緑に囲まれ、爽やかな秋風が吹き渡り、心まで洗われるような素晴らしい環境です。ごみ処理・環境問題等に、学習を重ねていきたいと思います。（M）

東郷靈苑で、お通夜・葬儀ができます

東郷靈苑には、待合室が3室（和室1・和洋室2）あり、小規模な通夜・葬儀が可能です。お通夜～葬儀・告別式～火葬まで、お葬式のすべてを同じ施設で行えるため、大変便利です。

利用を希望される方は、各葬祭業者にお問合せください。



【施設使用料】

- | | |
|----------|---------|
| ・通夜でのご利用 | 7,350円 |
| ・葬儀でのご利用 | 5,250円 |
| ・両方でのご利用 | 10,500円 |

※この料金は施設使用料金のみです。

その他の葬祭費用は含まれません。

【東郷靈苑に関するお問合せ】

〒883-0034 日向市大字富高2192 番地
日向東臼杵南部広域連合 業務第1係
TEL 53-3401 fax 52-7889
e-mail : rengo@hyugacity.jp